

エコ・ウェイブ・ふくおか会議 行動宣言 2024

私たちは、福岡のまちの温暖化対策に向けて、自主的・自発的に取組みを進めることが必要であると考え、2008年7月2日にエコ・ウェイブ・ふくおか会議を設立しました。

カーボンニュートラルに向けては、2015年の国連でのSDGsの採択、パリ協定の合意により、平均気温上昇「1.5度未満」を目指すことが合意されましたが、昨年のCOP28において初めて世界全体の進捗状況が評価された結果、「パリ協定の目標達成までは隔たりがある」とされ、さらなる取組みの加速が求められています。

日本でも、カーボンニュートラル宣言や地球温暖化対策推進法改正、対策計画の改訂などが行われ、また、福岡市では「福岡市地球温暖化対策実行計画」に基づき「2040年度温室効果ガス排出量 実質ゼロ」に向けたチャレンジを進めており、世界・日本における脱炭素社会の実現を目指した取組みに呼応して、私たちも、市民・事業者・行政が一体となった取組みをさらに強く進めていく必要があります。

グローバルな社会経済活動が再び活発化している中で、脱炭素の取組みを進めることは、昨今のエネルギーリスクに対する強靱化につながるとともに、新たな投資や生産性の向上など、力強い成長を生み出すものになることも期待されています。

私たちは、新しいライフスタイルやビジネススタイルを取り入れ、市民、事業者、行政など、地域社会のあらゆる構成員の温暖化対策に向けた共同行動の波を引き起こすことで、福岡から脱炭素社会を確実に実現するよう、以下の行動を着実に実践することを宣言します。

私たちは、SDGsを推進し、脱炭素社会の実現を目指して、

- 宣言その1 省エネ・高効率型の機器・設備の積極的な導入や再生可能エネルギーの活用を進めます。
- 宣言その2 通勤時のマイカー利用を控えるなど、公共交通機関の利用を推進するとともに、業務用車両への電動車の導入や、運転時のエコドライブを心がけます。
- 宣言その3 デジタル化の推進、エコスタイルによる冷暖房の適正な温度設定、2UP3DOWN運動などエレベーターの効率的な利用、休み時間の消灯など省エネ・省資源に取り組めます。
- 宣言その4 温暖化対策の意識や行動を、私たちの家族、グループ会社・関連団体のみならず、福岡のまち全体に、あらゆる機会を通じ拡げていきます。

(株) 岩田屋三越
国立大学法人 九州大学
九州旅客鉄道 (株)
西部ガスホールディングス (株)
独立行政法人 都市再生機構 九州支社
(株) 西日本新聞社
(株) 福岡銀行
学校法人 福岡大学

(株) NTTドコモ 九州支社
九州電力 (株)
(株) 九電工
学校法人 西南学院
(株) 西日本シティ銀行
西日本鉄道 (株)
福岡商工会議所
福岡地所 (株) (以上16団体、五十音順)